

令和7年度 一般入学者選抜の選抜・評価方法

学校番号 15

千葉県立幕張総合高等学校 全日制の課程 看護科

1 期待する生徒像

看護職への志望が明確かつ強固であり、相手の気持ちを理解することができ、想像力のある生徒。基本的な生活習慣が確立し、学習や部活動等に積極的に取り組んだ実績を有し、引き続き目標に向かって努力することができる生徒。

また、自分の考えや知識・技能を発表できる能力を持ち、本校生徒として自信と誇りを持って、学校生活を続けることができる生徒。

2 選抜資料

(1) 学力検査	5教科の学力検査の得点
(2) 調査書	中学校の校長から送付された調査書
(3) 学校設定検査	学校が定めた次の検査の結果
面接	受検者1名・評価者3名の個人面接 検査時間：6分程度
(4) 志願理由書	志願者の直筆による「志願の理由」及び「自己アピール」

3 評価項目及び評価基準

(1) 学力検査〔500点満点〕

評価項目	評価基準
5教科の得点合計	5教科（各教科100点満点）の合計500点満点で評価する。

(2) 調査書〔135点満点〕

評価項目	評価基準
ア 教科の学習の記録	各教科の評定の全学年の合計値に $K=1$ を乗じた数値で評価する。 評定1または未評価の教科がある場合は、審議の対象とする。
イ 出欠の記録	各学年において欠席が30日以上ある場合は、審議の対象とする。
ウ 特別活動の記録	特に優れた内容と認められる記載がある場合は、総合的に判定する際の参考とする。
エ 総合所見	特に優れた内容と認められる記載がある場合は、総合的に判定する際の参考とする。

(3) 学校設定検査（面接）〔30点満点〕

3名の評価者が、次の3つの評価項目ごとに、各評価基準に基づき、ア・イについてはa（優れている）・b（標準的である）・c（標準に達していない）の3段階で、ウについてはa（問題がない）・b（問題がある）の2段階で評価する。

ア・イについては、aを4点、bを2点、cを1点、ウについては、aを2点、bを1点とし、3名の評価者の評価（各10点満点）を合計し、得点化する。

ウについて評価bの場合は、審議の対象とする。

評価項目	評価基準
ア 志願動機	本校を志願する動機が明確である。
イ 質問に対しての意欲・適性	1) 看護職に対する興味関心が高く、将来の進路希望等について、具体的に回答することができる。 2) 自分の看護職に対する適性を的確に説明することができる。 3) その他の質問事項を的確に理解し、わかりやすく適切に回答することができる。
ウ 身だしなみ・態度	基本的な面接作法が身に付いている。 頭髪・服装等身だしなみが整えられている。

(4) 志願理由書

評価項目	評価基準
ア 志願理由	本校を志願する理由を確認し、総合的に判定する際の参考とする。
イ 自己アピール	特に優れた内容等を確認し、総合的に判定する際の参考とする。

4 選抜方法

(1) 選抜の方法

「学力検査の得点」、「調査書の得点」及び「学校設定検査（面接）の得点」を全て合計した「総得点」により順位をつけ、選抜のための資料を慎重に審議しながら、原則として、募集人員までを入学許可候補者とする。

<総得点の満点の内訳>

学力検査 の得点	調査書の得点	学校設定検査の得点	総得点
	評定 (K=1)	面接	
500点	135点	30点	665点

(2) その他

自己申告書が提出された場合には、選抜資料に加える。ただし、提出されたことにより、不利益な取扱いをしない。

5 その他

過年度卒業者については、学校設定検査終了後、別途個人面談を行う。